

平年より早く、今週の初めから山口県も梅雨入りし、曇りや雨の日が増えている今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？湿度も上昇し、体調を崩しやすい時期ですので、体調管理に気を付けましょう。



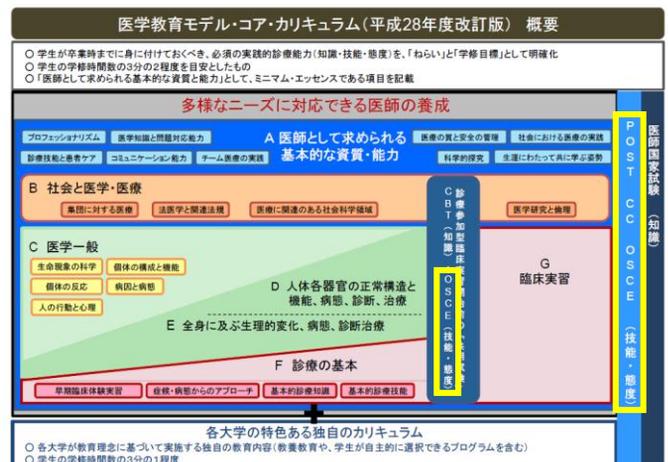
OSCE全国説明会、Post-CC OSCE進捗状況報告会が開催されました。

5月16日、東京医科歯科大学で、「共用試験医学系OSCE全国説明会、Post-CC OSCE進捗状況報告会」が開催されました。

ご存じのように、臨床実習前に行われる共用試験医学系OSCEは、これに合格することではじめて病棟実習において学生医(Student doctor)として診療に参加することが認められるものです。2005年度より正式導入され、毎年少しずつ改訂されつつ各大学で適切に運用されていることが示されました。注意すべきは、試験の厳粛な運用と公平性について例年、周知徹底が行われていることです。将来責任ある医療者となるべく、また医師免許取得前の診療参加に対する公的ライセンスの観点からも、教職員および学生におかれましては試験規則の遵守と関係する情報の管理を徹底する必要がありますので、今年もご協力を宜しくお願い致します。

後半は、この数年議論となっているPost-CC OSCE(臨床実習後OSCE)について、今年度のトライアルの概要や、**来年度の全大学トライアルおよび2020年度からの正式実施に向けての見通しの説明がありました。**これは、現在の医師国家試験が知識の試験に限られるため、技能や態度を評価するための新たな枠組みとして構想されたものです。医学科5-6年生の診療参加型臨床実習(クリニカルクラクシップ)終了後に、卒業前の臨床技能評価として各大学で実技試験を実施するというものです。詳細については実施評価機構の方で調整中ですが、既にトライアルを開始している大学の状況や今年度のトライアル実施概要を踏まえると、やはり**試験の実施にあたっては数多くの教員(評価者)、模擬患者、運営者、また場所と時間を確保する必要があります**ことが**全国共通の認識(懸案)**となっています。

本学でも実施に向けた準備を鋭意進めていきますが、このPost-CC OSCEの動きについては、該当する医学生だけでなく、教職員の皆さんも注視頂きます様、お願い致します。



医学教育分野別評価の受審に関するFD講演会を開催しました。

現在までに、我が国の31大学(トライアルの18大学を含む)が医学教育分野別評価を受審していますが、本学医学部も来年の10月28日～11月1日に受審することが決定しています。医学教育分野別評価の準備に向けた取り組みとして、5月1日(火)に岡山大学医学部副学部長の松川昭博先生に『医学教育分野別評価の受審について』と題して、ご講演を頂きました。ご講演の冒頭に、まず、医学教育分野別評価を受審する目的・意義は、一部の海外志向の医学生のためではなく、『**全学生のために教育改善を行うこと**』であり、この『**目的意識を共有することが何より大切**』であると述べられ、改めて医学教育分野別評価を受審する目的・意義を再認識することができました。医学教育分野別評価では、9領域(1. 使命と学修成果、2. 教育プログラム、3. 学生の評価、4. 学生、5. 教員、6. 教育資源、7. プログラム評価、8. 統括および管理運営、9. 継続的改良)に関して、4項目(A. 基本的水準(must基準)・質的向上のための水準(should基準)に関する情報、B. 基本的水準・質的向上のための水準に関する現状分析と自己評価、C. 現状への対応、D. 改善に向けた計画)を記載することが求められています。自己点検評価書の作成には、1年以上の作成期間が必要と考えられ、長丁場となりますが、教職員皆様のお力添えなしには達成できませんので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



1年生対象の医学入門で解剖実習見学、ドクターヘリ見学を行いました。

5月15日(火)の医学入門では、解剖実習見学、ドクターヘリ見学を行いました。解剖実習見学では、神経解剖学講座の篠田教授から説明を受け、解剖実習室へと移動し、2年生が行っている解剖実習を見学しました。見学の前後に、ご献体に黙祷を行いました。1年生のときに解剖実習を見学することで、2年生での解剖実習にスムーズに臨めるという効果が期待されます。ドクターヘリ見学は、救命救急センターの藤田先生から説明を受け、ドクターヘリを見学しました。偶然にも昨年に引き続き、見学の途中で、ドクターヘリが実際に出動して行くことになり、貴重な場面を見学することができました。ご担当頂きました各講座の先生方、大変有難うございました。



ご意見・ご要望等につきましては、医学教育センターへ
お願いします。 TEL: 0836-85-3747

E-mail: mec01@yamaguchi-u.ac.jp